

第1学年保健体育科学習指導案(訂正版)

日 時：平成27年12月8日(火)

場 所：1年教室(男子10名、女子4名 計14名)

授業者：教諭 佐藤 博人

1 単元名 心身の発達と心の健康 「性機能の成熟」

2 単元のねらい

・心身の機能の発達や心の健康について関心をもち、仲間と協力しながら課題を見つけ、意欲的に取り組もうとする。 【健康・安全への関心・意欲・態度】

・心身の機能の発達や心の健康について、資料や仲間の意見や考えを元に課題を持ち、解決の方法を考え、判断することができる。 【健康・安全についての思考・判断】

・心身の機能の発達の仕方や身体と精神の密接な関係について理解し、日常生活の課題解決に役立つ知識を身に付けることができる。 【健康・安全についての知識・理解】

3 学習の基盤

本学級は、男子10名、女子4名、合計14名の生徒からなる。男子は積極的に物事を考えることができる生徒が多い。ただ、やる気はあるものの、落ち着いてじっくり考えをまとめたり、人の話をしっかり聞き、定着までとなると難しい面も見られる。ただクラス全体として学習に対する関心意欲は高く、授業中も積極的に発言する姿勢が見られる。また、調べ学習なども自分のやることがはっきりと明確化されればしっかりと考え工夫できる生徒も多い。

小学校高学年時に性に関する学習を行っており、受精や妊娠についての知識はある。そのため、本単元における授業の中でも、知っている内容があれば積極的に発言することができ、意欲的に授業に参加すると思われる。また、班での話し合いなども嫌がらずに行うことができるので、性に関する本についての発表についても互いの意見に耳を傾け、じっくり考えることや、様々な場面で自分が何をすべきか等の状況を判断する力をつけて欲しいと考えている。

本単元の前半は学校司書と相談をして『性』に関わるもの、おもに男性、女性の体の変化について(男女差、個人差)・心・自分・家族・生き方・性犯罪・性感染症などの広い部分の考え方ができるように、あえてたくさんの本を用意してもらい、『性について』いろんな分野を調べ、その本の特徴をクラスの者に伝え、興味をもたせながら、生徒一人一人が考えていくことに焦点をあてていきたい。

後半については、受精と妊娠について掛け図を利用して体の変化を実際を感じながら、これから悩み始める時期に、妊娠のしくみを教えると共に、自己や異性を大切に、お互いが尊重できる気持ちを育てたい。

4 本実践とキャリア教育

性教育については小学生の高学年から男女の体の変化や射精・月経・妊娠などについてはすでに履修しているが、中学生のこの本単元はまさしく生命を尊重する重要な基盤になり、これからの生き方を考える大きな要素になると考えられる。そして、調べ学習により『性』についての関心を深め、探求心を持って、自ら進んで調べたり、考え発表しようとする力を育てたい。

【キャリア教育の視点：お互いに高め合い、伸びていこうとする力】(人間関係形成、社会形成の能力)

5 単元の評価規準

評 価 の 観 点 【評価方法】		
健康・安全への 関心・意欲・態度	健康・安全についての 思考・判断	健康・安全についての 知識・理解
年齢に伴う身体機能の発達や心身の調和と心の健康などについて関心を持ち、仲間と協力して資料を集めたり、意見を交換したりしながら課題を見つけ、意欲的に学習しようとしている。 〔話し合い・観察・ワークシート〕	年齢に伴う身体機能の発達や心身の調和などについて、自分の知識や経験を、資料、仲間の意見や考えなどを元に、課題の設定や解決の方法について考え、判断している。 〔発表・ワークシート〕	心身の機能は生活経験などの影響を受けながら発達すること、身体と精神は互いに密接な関係にあることを科学的に理解し、日常生活の課題解決に役立つ知識を身につけている。 〔発表・ワークシート〕

6 単元計画と評価計画(全12時間)

時数	主な学習活動	評価の観点			評価方法
		関心	思考	知識	
1	<p>・身体の各器官は年齢とともに発達し、発達には順序性や発達の時期の違い、性差、個人差があることを理解し、自分のからだの変化を受け止め、望ましい発達を図るためにはどのような生活を送ったらよいかを考えさせ、実践への意欲を持てるようにする。</p> <p>【学習活動】</p> <p>1) 人間の身長や体重が生まれてから発育が止まるまでの間に同じように増えるのではないことを確認し、本時の学習への意欲を持つ。</p> <p>・生まれてから1年間の赤ちゃんの体重と身長を12年間続けたらどのくらいの体重と身長になるか計算する。</p> <p>2) スキャモンの発育曲線から各器官の発育の順序性について考える。</p> <p>・それぞれの器官はどの発育曲線か班で考え、発表する。</p> <p>3) 中学生期の発育・発達の特徴から毎日の生活を考える。</p>		○		ノート ワークシート 発表
2	<p>・呼吸器・循環器の発達のしかたには、からだの発育や運動経験が大きく影響することを理解し、望ましい発達を図るためにはどのような生活を送ったらよいかを考え、実践への意欲を持てるようにする。</p> <p>【学習活動】</p> <p>1) 自分と幼児の脈拍数・呼吸数の比較から呼吸器・循環器の発達を考え、本時の学習の見通しを持つ。</p> <p>2) 運動後の呼吸数・脈拍数の変化から呼吸器・循環器のしくみを考える。</p>		○	○	ノート

3	<p>・思春期にはホルモンの働きにより、生殖器の発育とともに生殖機能が発達して、新しい命を生み出すからだに成長することを理解し、自分の変化を肯定的に受け止められるようにする。</p> <p>【学習活動】</p> <p>1) 思春期の男性と女性のからだに変化について気づいたことを出し合い、本時の学習の見通しを持つ。</p> <p>2) 月経の起こるしくみを確認する。※ビデオ『二次性徴を</p> <p>3) 射精の起こるしくみを確認する。科学する』</p> <p>4) 自分の生命の誕生を振り返り、自分が新しい生命を誕生させられるからだに成長していることを考える。</p>		○	○	<p>ノート</p> <p>ワークシート</p>
4	<p>・生殖にかかわる機能の成熟に伴い、性衝動が生じたり、異性への関心が高まることを理解し、異性を尊重する気持ちを持つ。</p> <p>・性に関する本を読み、紹介するための資料を集める。 (学校司書に相談の上本を選定)</p> <p>・わかったことをまとめ、発表の準備をする。</p> <p>・B4用紙1枚にまとめる。</p> <p>【学習活動】</p> <p>1) 性についてのアンケートをとると共に思春期になると異性への関心や接近欲が高まることを確認する。</p> <p>2) なぜ、初経や精通の年齢が昔と比べると早くなってきているのかを考える。</p>	○			ワークシート
5 本 時	<p>・アンケートをまとめたものを知る。</p> <p>・小グループでの資料の発表をする。</p> <p>・発表時の役割分担や内容の確認をする。</p> <p>・受精と妊娠を学び、異性を尊重する態度を身につけ将来の生き方について考える。</p> <p>【学習活動】</p> <p>1) アンケートの中の単語について知る。</p> <p>2) 2人一組で本の紹介と内容を説明していく。</p> <p>・どの部分をしっかり読んでほしいか発表する。</p> <p>・本を読んだ感想が伝わるように言う。</p> <p>3) 受精と妊娠について掛け図によって再度確認をする。</p> <p>・新しい生命を誕生させることが可能になってきたことで、自分たちがどんなことを考えていけばよいか、ワークシートに記入する。</p> <p>・自分の意見を発表する。</p>	○	○		<p>紹介の仕方を観察</p> <p>ワークシート 発表</p>

6	<p>・性とどう向き合っていくかを考え、異性との関わりや性情報への対処について理解する。</p> <p>・性に関する適切な態度や行動の選択、責任ある行動が必要であることに気づく。</p> <p>【学習活動】</p> <p>1) 性の情報をどこから知ったかをワークシートに書き、グループの中で発表する。</p> <p>2) 氾濫する情報の中で自分たちはどういう点に注意し、生活をしていけばよいかを考える。</p>	○	○		ワークシート 発表
7	<p>・心のはたらきには知的機能・情意機能・社会性などがあり、これらはさまざまな生活経験や学習などの影響を受けながら発達することを理解する。</p> <p>・中学生期の心の発達の特徴について考え、自分らしさを形成していくための課題を見つけ、解決のための意欲を持てるようにする。</p> <p>【学習活動】</p> <p>1) グループごとに課題の解決をする。</p> <p>・意見交換をしたり、資料を集めたりする。 (図書館利用、調べ学習)</p>	○			調べ学習の 観察
8	<p>・自分らしさを形成していくための課題の解決のために、自分を見つめたり、仲間と意見交換をしたり、協力して資料を集めたりしながら工夫して取り組めるようにする。</p> <p>【学習活動】</p> <p>1) B4用紙1枚に解決方法をまとめる。</p> <p>・発表時の役割分担や内容の確認をする。</p> <p>・わかったことをまとめ、発表をする。</p>	○	○		ワークシート 発表
9	<p>・課題についての発表を聞いて、いろいろな悩みや、考え方があり自分の自己形成にとってさまざまな生活経験や多くの人とのかかわりが大切であることを理解し、実践への意欲を持てるようにする。</p> <p>【学習活動】</p> <p>・悩みに対して、いろいろな人の対処方法や考え方があることを知り、今後どのようなことに注意して学校生活を送ればよいかワークシートにまとめる。</p>		○	○	ワークシート 発表

10	<p>・欲求には一次的欲求と二次的欲求があり，二次的欲求は中学生期に大きく発達することを理解し，欲求が満たされなかった時の対処の方法を考える意欲を持てるようにする。</p> <p>【学習活動】</p> <p>1) 「～したい。」という形式で自分がしたいことを 10 項目挙げ，欲求についての関心を持つ。</p> <p>2) 資料を読み，グループでこの男の欲求を種類別にまとめ，発表する。</p> <p>3) 欲求の分類から二次的欲求が中学生頃から著しく発達することを確認し，まとめる。</p>	○	○		<p>ノート</p> <p>発表</p> <p>ワークシート</p>
11	<p>・班での話し合いや発表を聞いたりしながら，欲求不満の解消にはいろいろな方法があることを知り，さまざまな欲求不満への対処を経験し，積み重ねることで適切な対処の方法が身についていくことを理解し，実践への意欲を持てるようにする。</p> <p>【学習活動】</p> <p>1) 資料から，欲求が満たされなかった時のキツネの他の対処の方法についてできるだけたくさん出し，発表する。</p> <p>2) 中学生期に欲求不満になりやすい欲求について，よりよい対処の方法をグループで考える。</p>		○		<p>ワークシート</p> <p>発表</p>
12	<p>心とからだは互いに密接に関係があり，互いに影響を与え合っていることを理解し，心身の健康を保つには，心の問題にどのように対処すればよいかについて考え，たくましく生きていく意欲を持てるようにする。</p> <p>【学習活動】</p> <p>1) 自分の経験などをもとに，心の不安やストレスで緊張がからだに現れた事例を出し合う。</p> <p>2) 心とからだはどのように関係しているかを教科書等の資料で確認する。</p> <p>3) 「中学生からの悩み相談カード」にコメントを書き，ストレスにどう対処をしたらよいか発表し，意見交換をする。</p> <p>4) 学習のまとめをする。</p>	○		○	<p>話し合い活動の観察</p> <p>発表</p> <p>ワークシート</p>

7 本時の学習

(1) 本時のねらい

- ①『性』に関するさまざまな本を皆に伝わるよう紹介し、その意見を聞き理解する。(健康・安全への
関心・意欲・態度)
- ②子孫を残すことができる体になってきたことを理解し、これからの生き方を考えることができる。
(健康・安全についての思考・判断)

(2) 本時の学習

学習活動	教師の支援	☆評価 ○教材・道具
<p>①前時までの学習を振り返り、アンケートの集計を聞く。</p> <p>②本時の目標を確認する。 『「性」についての本を知ろう』</p> <p>③2人一組で本の紹介をする。</p> <p>④受精・妊娠について、掛け図を使用して再確認をする。</p> <p>⑤自分たちがどんなことを考えていけばよいか、ワークシートに記入する。</p> <p>⑥発表を聞く</p>	<p>・月経・射精の起こるしくみを確認し、アンケートの内容を振り返りながら声かけをする</p> <p>・『性』についてのさまざまな本から、精選をした本の紹介をしていく。</p> <p>・わかりやすく工夫して発表できるように支援をする。(雰囲気を作る)</p> <p>・各単語について確認をしていく。</p> <p>・前時の振り返りをしながら、新しい生命を誕生させることが可能になってきたことを知る手助けをする。</p> <p>・机間巡視をしながらアドバイスをする</p>	<p>○教科書P13.14</p> <p>・アンケートの振り返り</p> <p>○精選した本 7冊</p> <p>☆実物投影機を使用しながら発表し、聞く者はその考えを理解しようとしている。 【関心・意欲・態度】</p> <p>○受精までの掛け図</p> <p>○ワークシート</p> <p>☆お互いを尊重し合いながらこれからの生き方について考え発表できる。【思考・判断】</p>

(3) 本時の評価

評価の観点	十分満足できると判断される生徒の具体例	おおむね満足できると判断される生徒の具体例	支援を必要とする生徒への指導の手立て
①健康・安全についての知識・理解			
②健康・安全への関心・意欲・態度	・他の人の考えを理解しようとしながら、本の内容について意見を述べることができる	・他の人の考えを理解しようとしている。	・他の人の考えをしっかりと聞いて参考にしようアドバイスする。
③健康・安全についての思考・判断	・子孫を残すことが出来る体になりつつあることを理解し、自分だけでなく、異性をも大切にし、尊重することが重要であることに気づく。	・子孫を残すことが出来る体になりつつあることを理解し、自分を大切にすることの重要性に気づく。	・ヒントを与えたり、アドバイスをする。

(4) 授業研究の視点

- ・授業を通して生命を尊重し、これからの生き方を考える基盤となったか。
- ・調べ学習や発表が、生徒が主体的に活動し探求心を深めるのに有効であったか。

